



階上地区の市民説明会

自然、生態系守って

階上地区
堤防計画

高さ、位置を疑問視

気仙沼市階上地区を
対象にした堤防計画の
市民説明会が12日夜、
階上中学校で開かれた。
ほとんどの住民が堤防
の必要性に理解を示し
たものの、高さや位置を
疑問視し、自然や生態
系への影響を懸念した。
住民約80人が出席。
国、県、市の担当者が
それぞれ管轄する堤防

について、現段階の整
備計画を説明した後、
約2時間にわたって意
見交換した。
堤防によって海岸の
磯場や砂浜が失われる
ことを心配する住民
は、「人命と財産だけ
でなく、自然と生態系
も守って。気仙沼から
生物多様性を発信する
ことが、震災後の支援

への恩返しになる」
「砂浜がなくなれば漁
業にも影響する」と、
海にせり出さない位置
での整備を求めた。
堤防高については、
「知事も市長も変える
気がないので、話し合
いの余地がない。結果
的に住民が諦めるしか
ないのか」と行政の姿
勢を問題視。「いつ来

るか分からない津波に
備え、堤防よりも避難道
整備を優先すべきだ」
という指摘もあった。